

公益財団法人 九州交響楽団  
2020年度〔令和2年度〕  
事業報告書

概 要

○ 2020年度は、2020年1月に中国の武漢市に端を発した新型コロナウイルスによる感染症の世界的蔓延により、九州交響楽団においても自主公演7公演の延期や2公演（第九公演）の中止、依頼公演46公演の中止など、これまで経験したことがない状況に陥った。中でも7月17日に第387回定期演奏会を再開するまでの5か月間、全ての演奏活動を自粛するという楽団創設以来初めての出来事に対し、全国のオーケストラと連携を取りながら公演再開に向け、様々な対応策を実施した。

また演奏会再開後も、指揮者やソリスト、プログラムの変更、更には入場制限に伴う座席の移動、入念な感染防止対策など、全てのお客さまに多大なご迷惑とご心配をかけることとなった。

このような大変厳しい経営環境の中、福岡市に拠点を置く当楽団は、2020年度も新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドラインに則ったきめ細かな対策を実施しながら、国、福岡県、福岡市、北九州市をはじめ、産業界、個人の皆さまからの助成を頂き、公益目的事業としての演奏活動を継続することにより、良質の音楽を社会にお届けするという基本的使命を忘れることなく、創意工夫を行いながら音楽文化の普及、向上に努めた。

○ 具体的な演奏活動の状況をみると、2020年度は企業、鑑賞団体、劇場、音楽事務所、学校などから演奏依頼を受け出演する〈依頼公演〉が、新型コロナウイルス感染予防を図る依頼者側の意向により軒並み中止、延期となり、当初計画の79公演から33公演へと、半数以下に減少した。

このため、幅広い音楽ファンのニーズに応えるべく企画・プログラミングして開催する「定期公演」「天神でクラシック」「名曲・午後のオーケストラ」等の〈主催公演〉について、年度計画に掲げていた公演回数を達成すべく、自粛期間の公演をすべて延期することとし、コロナ禍で来日できない外国人指揮者、ソリストの代わりに日本人指揮者・ソリストを招聘するとともにプログラム変更やそれに伴う編成の変更等の措置を行うことで、何とか2020年度内に実施することができた。

しかしながら、年末の風物詩であるベートーヴェン「第九公演」は、大人数による合唱を伴う楽曲であることから、主催公演、依頼公演とも中止せざるを得ない状況となった。

また、9月6日の「第69回北九州定期演奏会」は、12月21日に延期し会場を北九州芸術劇場からソレイユホールに変更して開催した。

例年、コンサート会場で「収益事業」として行っていたCDの販売は、感染防止対策の一環により中止せざるを得なかった。

## 主催公演について

### [ 1 ] 定期演奏会 12公演 (入場者数：9,345名)

#### (1) 定期演奏会 10公演 (入場者数：8,713名)

#### (2) 北九州定期演奏会 2公演 (入場者数：632名)

定期演奏会は、アクロス福岡シンフォニーホールで「定期演奏会」10公演と、北九州市の2会場で「北九州定期演奏会」2公演の計12公演を実施した。また、2020年9月の第388回定期公演は、18日(金)ソワレと19日(土)マチネの2回公演を行った。

アクロス福岡での「定期演奏会」は、4～6月が公演自粛期間となったため、第384回、385回、386回の3公演を12月以降に延期した。このため2020年度は7月17日の第387回公演がシーズン最初の演奏会となった。この演奏会では、多彩な才能で注目を集めている鈴木優人氏が、博多の郷土色がふんだんに香る小出稚子氏への委嘱作品「博多ラプソディ」を初披露した。5か月ぶりに開催する演奏会に観客の皆さまからは公演開始から割れんばかりの激励の拍手を頂き、これに応えるべく楽団員も気合の入った演奏を行った。その後も、九州のクラシック音楽をリードするプロのオーケストラとして、コロナ禍の中で演奏できる最大限のパフォーマンスに努め、芸術性の高い音楽をお客さまにお届けした。

音楽監督就任8年目となった小泉和裕音楽監督は、当初、生誕250周年のベートーヴェンイヤーに因んで予定していた「ミサ・ソレムニス」(第384回)、マーラー作品として人気の大作である第2番「復活」(第388回)が合唱曲であることからプログラム変更を行い、ブラームス作品を中心に名演を披露した。また、ヒンデミット、シューマンの名作を並べたドイツ系作品プログラムやチャイコフスキー最後の交響曲傑作として名高い交響曲「悲愴」をメインに据えたプログラムでも多くの観客を魅了した。さらに第386回定期公演では、来日できないユベール・スダーンに代わって指揮を執り、ベートーヴェンの作品をお届けした。

また、定期演奏会の聴きどころを分かりやすく解説する「目からウロコ!!のクラシック講座」は、コロナ禍のため3回の開催に留めることになった。

「北九州定期演奏会」は、福岡県北東部のクラシック音楽の発展・普及を目的として2公演を開催、5月公演が公演自粛で2021年3月に延期となったが、元ベルリン・フィルの名コンサートマスター安永徹氏がソロ演奏を披露。九響メンバーもソリストを務めるハイド

ンの協奏交響曲をお届けした。12月に延期した、第69回北九州定期演奏会は、下野竜也氏に代わって小泉音楽監督がベートーヴェン作品を披露した。

## 1. 定期演奏会（12回）

(1) 定期演奏会（10回） 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

第387回 2020年7月17日（金）

指揮＝鈴木優人

ピアノ＝小菅優

< 戦後75年へI 邦人作曲家選～戦後から現在まで >

ベートーヴェン／エグモント 作品84 より 序曲

矢代秋雄／ピアノ協奏曲

小出稚子／博多ラブソディ（世界初演）

第388回 2020年9月18日（金）、19日（土）

指揮＝小泉和裕（音楽監督）

< 二人の楽聖による「交響曲 第2番」 >

ベートーヴェン／交響曲 第2番 ニ長調 作品36

ブラームス／交響曲 第2番 ニ長調 作品73

第389回 2020年10月23日（金）

指揮＝カーチュン・ウォン

オーボエ＝吉井瑞穂

< アジアの俊英カーチュン・ウォン再び >

モーツァルト／歌劇「後宮からの誘拐」K.384, 序曲

R.シュトラウス／オーボエ協奏曲 ニ長調 AV.144

メンデルスゾーン／交響曲 第3番 イ短調 作品56「スコットランド」

第390回 2020年11月13日（金）

指揮＝沼尻竜典

ピアノ＝アンドレイ・ガヴリーロフ

< 孤高のピアニスト ガヴリーロフのモーツァルト 記念年を彩る沼尻の〈エロイカ〉 >

モーツァルト／ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466

ベートーヴェン／交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

第 391 回 2020 年 12 月 4 日 (金)

指揮=小泉和裕 (音楽監督)

< ロマン主義推進の旗頭と脱ロマン派様式の実践者 >

モーツァルト/歌劇「魔笛」K. 620, 序曲

ヒンデミット/交響曲「画家マティス」

シューマン/交響曲 第 2 番 ハ長調 作品 61

第 386 回 2020 年 12 月 20 日 (日)

指揮=小泉和裕 (音楽監督)

ピアノ=小菅優

< 年末に贈る極上ベートーヴェン >

ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第 3 番 ハ短調 作品 37

交響曲 第 7 番 イ長調 作品 92

第 392 回 2021 年 2 月 26 日 (金)

指揮=小泉和裕 (音楽監督)

ヴァイオリン=南紫音

< 小泉渾身の「悲愴」 >

ワーグナー/歌劇「リエンツィ」序曲

メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品 64

チャイコフスキー/交響曲 第 6 番 ロ短調 作品 74 「悲愴」

第 385 回 2021 年 3 月 16 日 (火)

指揮=秋山和慶 (桂冠指揮者)

ヴァイオリン=成田達輝

< 名匠秋山和慶と贈るフィンランドの音風景 >

シベリウス/交響詩「フィンランディア」作品 26

ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品 47

交響曲 第 1 番 ホ短調 作品 39

第 384 回 2021 年 3 月 31 日 (水)

指揮=小泉和裕 (音楽監督)

< 苦悩から歓喜へ…晩年の大傑作「4 番」と希望の「1 番」 >

ブラームス/交響曲 第 4 番 ホ短調 作品 98

交響曲 第 1 番 ハ単量 作品 68

## (2) 北九州定期演奏会 (2回)

第 69 回 2020 年 12 月 21 (月) 会場：北九州ソレイユホール

指揮＝小泉和裕 (音楽監督)

ピアノ＝小菅優

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第 3 番 ハ短調 作品 37

交響曲 第 7 番 イ長調 作品 92

第 68 回 2021 年 3 月 26 日 (金) 会場：北九州市立響ホール

ヴァイオリン&お話＝安永徹

チェロ＝山本直輝 (首席奏者)

オーボエ＝佐藤太一 (首席奏者)

ファゴット＝埜口浩之

ドヴォルザーク／弦楽セレナード ホ長調 作品 22

シューベルト／交響曲 第 5 番 変ロ長調 D 485

ハイドン／協奏交響曲 変ロ長調 Hob. I -105

### [ 2 ] 巡回演奏会 10 公演 (入場者数：4,596 名)

(1) 天神でクラシック 4 公演 (入場者数：1,224 名)

(2) 名曲・午後のオーケストラ 4 公演 (入場者数：2,081 名)

(3) その他 2 公演 (入場者数：1,291 名)

<天神でクラシック>は 5 月の vol.37 公演が公演自粛で延期となったため、7 月 23 日 vol.38 公演が最初の演奏会となった。vol.38 公演では夏にふさわしいラテン系作品をプログラミング。指揮は注目の原田慶太楼氏が務めた。ギターに荘村清志氏を迎え、アコーディオン奏者 coba 作曲のギター協奏曲を初披露した。公演自粛明け後 2 回目の演奏会とあって多くの観客から喝采の拍手をいただいた。

11 月の vol.39 公演では、指揮とバロックチェロの両面で活躍中の鈴木秀美氏が、古典派のシンフォニーを古楽的なアプローチで演奏、好評を得た。2021 年 1 月の vol.40 ロングランシリーズ「続…モーツァルトをあなたに」では、ローレンツ・ナスツァリカ＝ヘルシエコヴィチ氏が来日不可能となったため、指揮とフルートに有田正広氏を急遽招聘し、さらに九響コンサートマスター扇谷泰朋氏とヴィオラ首席の細川泉氏がソリストとして登場し、モーツァルトの世界をお届けした。延期となった vol.37 公演は 2021 年 3 月に開催、元ベルリン・フィルの名コンサートマスター安永徹氏が 3 年ぶりに登場してソロ演奏を披露。九響メンバーもソリストを務めるハイドンの協奏交響曲を演奏した。

<名曲・午後のオーケストラ>は、9 月の第 23 回公演で下野竜也氏がお得意のスッペ／序曲集を披露。4 月から 2021 年 1 月に延期になった第 21 回公演では梅田俊明氏がベートーヴェン作品と併せてシューマン／交響曲第 1 番「春」をお届けした。また、6 月から 2021

年2月に延期となった第22回公演では、小泉音楽監督がベートーヴェン生誕250周年を意識したプログラムを用意した。明るく開放的な交響曲第6番「田園」と精神的な迫力を持つ第5番「運命」の2大人気作品を同一公演で演奏することで多くのファンを魅了した。

第24回公演に登場予定だったサッシャ・ゲッツェル氏が来日不可能となったため、阪哲朗氏がベートーヴェン交響曲第8番とR.シュトラウス／「ばらの騎士」組曲でドイツ後期ロマン派の世界感を披露した。

〈その他〉の巡回公演では、例年、福岡市、北九州市で年末に「第九」公演をそれぞれ開催していたが、2020年度は合唱曲の公演を控えるとの方針からやむなく中止とした。

年始には福岡市と北九州市で「ニューイヤーコンサート2021」を実施したが、コロナ禍の影響により入場者数は低調であった。

### (1) 天神でクラシック・音楽プロムナード (4回) 会場：FFGホール

Vol. 38 2020年7月23日(木・祝) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮&お話＝原田慶太楼

ギター＝荘村清志

アコーディオン＝木下隆也

進行＝徳永玲子

〈 熱き舞踊音楽選 〈天神でクラシック編〉 〉

コーブランド／組曲「アパラチアの春」

c o b a／ギター協奏曲 (世界初演)

マルケス／ダンソン 第2番

Vol. 39 2020年11月6日(金) 会場：FFGホール

指揮&お話＝鈴木秀美

〈 鈴木秀美と辿る古典交響曲の歴史 〉

C. P. E. バッハ／シンフォニア ハ長調 Wq. 182-3

ハイドン／交響曲 第82番 ハ長調「熊」 Hob. I-82

ベートーヴェン／交響曲 第1番 ハ長調 作品21

Vol. 40 2021年1月27日(水) 会場：FFGホール

指揮&フルート＝有田正広

ヴァイオリン＝扇谷泰朋 (ソロコンサートマスター)

ヴィオラ＝細川泉 (首席奏者)

進行＝奥田佳道

〈 続…モーツァルトをあなたに! Vol. 14 〉

モーツァルト／ディベルティメント ヘ長調 K. 138

モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K. 364  
フルートと管弦楽のためのアンダンテ ハ長調 K. 315  
交響曲 第 35 番 ニ長調 K. 385 「ハフナー」

Vol. 37 2021 年 3 月 25 日 (木) 会場：F F G ホール

ヴァイオリン&お話＝安永徹  
チェロ＝山本直輝 (首席奏者)  
オーボエ＝佐藤太一 (首席奏者)  
ファゴット＝埜口浩之

< 安永徹と九響の仲間たち >

ドヴォルザーク／弦楽セレナード ホ長調 作品 22  
シューベルト／交響曲 第 5 番 変ロ長調 D 485  
ハイドン／協奏交響曲 変ロ長調 Hob. I -105

**(2) 名曲・午後のオーケストラ (4回)** 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

第 23 回 2020 年 9 月 5 日 (土)

指揮＝下野竜也  
ピアノ＝北村朋幹

< ベートーヴェン生誕 250 年記念Ⅲ 「皇帝」とオペレッタ王スッペ >

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第 5 番 変ホ長調 作品 73 「皇帝」  
スッペ／「ウィーンの朝・昼・晩」序曲  
喜歌劇「怪盗団」序曲  
喜歌劇「美しきガラテア」序曲  
喜歌劇「スペードの女王」序曲

第 21 回 2021 年 1 月 21 日 (木)

指揮＝梅田俊明  
ヴァイオリン＝漆原朝子

< ベートーヴェン生誕 250 年記念Ⅰ シューマン「春」とともに >

ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 61  
シューマン／交響曲 第 1 番 変ロ長調 作品 38 「春」

第 22 回 2021 年 2 月 2 日 (火)

指揮＝小泉和裕 (音楽監督)

< ベートーヴェン生誕 250 年記念Ⅱ 不朽の名曲「田園」「運命」 >

ベートーヴェン／交響曲 第 6 番 ヘ長調 作品 68 「田園」

ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

第24回 2021年 2月14日（日）

指揮＝阪哲朗

< ベートーヴェン生誕250年記念Ⅳ 愛を語る名曲の花束 >

ベートーヴェン／交響曲 第8番 ヘ長調 作品93

J. シュトラウスⅡ／喜歌劇「こうもり」序曲

皇帝円舞曲

R. シュトラウス／「ばらの騎士」組曲

### (3) その他の巡回演奏会（2回）

福岡巡回演奏会 < ニューイヤーコンサート2021福岡 >

2021年 1月 9日（土） 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝原田慶太楼サ

サクソフォン＝須川展也

J. シュトラウスⅡ／喜歌劇「ジプシー男爵」序曲

チク・タク・ポルカ

喜歌劇「千夜一夜物語」間奏曲

新ピチカートポルカ

ポルカ「浮気心」

ワルツ「酒・女・歌」

ピアソラ／鮫

オブリビオン

ブエノスアイレスの冬

リベルタンゴ

J. シュトラウスⅡ／常動曲

ワルツ「美しく青きドナウ」

北九州巡回演奏会 < ニューイヤーコンサート2021北九州 >

2021年 1月10日（日） 会場：北九州芸術劇場大ホール

指揮＝原田慶太楼

サクソフォン＝須川展也

J. シュトラウスⅡ／喜歌劇「ジプシー男爵」序曲

チク・タク・ポルカ

喜歌劇「千夜一夜物語」間奏曲

新ピチカートポルカ



J. シュトラウスⅡ／ポルカ「浮気心」  
ワルツ「酒・女・歌」  
ピアソラ／鯨  
オブリビオン  
ブエノスアイレスの冬  
リベルタンゴ  
J. シュトラウスⅡ／常動曲  
ワルツ「美しく青きドナウ」

**[ 3 ] 特別演奏会 6公演 (入場者数：2,580名)**

**(1) 真夏の＜三大交響曲＞ 1公演 (入場者数：650名)**

**(2) ＜九響スペシャル 室内オーケストラの愉しみ＞1公演 (入場者数：342名)**

**(3) ＜舞台芸術感動体験事業コンサート(アクロス万人コンサート)＞**

**2公演 (入場者数：539名)**

**(4) ＜みんなで楽しもう！ 九響・春の子どもコンサート＞**

**2公演 (入場者数：1,049名)**

「三大交響曲の夕べ」は、平成29年度からの企画として、中高校生を含む幅広い市民の皆さんが極めつけの交響曲3曲「新世界・未完成・運命」を1日で楽しめるよう企画したプログラム。4回目となる2020年度は、当楽団の桂冠指揮者秋山和慶氏が指揮を執り、熱い演奏をお届けした。

＜九響スペシャル 室内オーケストラの愉しみ～2020年夏の宴＞は、九響をさらに身近に感じていただき、クラシック音楽の普及と九響ファンの拡充を目的としたコンサートである。指揮者を置かないスタイルで、当楽団のソロ・コンサートマスター扇谷泰朋氏のリーダーシップのもと、オーケストラメンバー一人ひとりの自発的なコミュニケーションによりドヴォルザーク、モーツァルト、ベートーヴェンの名曲を演奏、好評を博した。

「舞台芸術感動体験事業コンサート(アクロス万人コンサート)」は、小・中学生にクラシック音楽の魅力を知っていただくことを目的として、毎年、アクロス福岡と共同で開催しているコンサート。2020年度はコロナ禍の影響で参加校、参加人数の減少が見受けられた。

＜みんなで楽しもう！ 九響・春の子どもコンサート＞は、平成25年度から続けてきた「親と子のためのコンサート」をリニューアルしたものの。2019年度は新型コロナ感染防止対策により公演自粛となったため、リニューアル後初めてのコンサートとなった。コロナ禍のため子どもたちに「楽器体験コーナー」で音楽の喜びを直に体験していただくことはできなかったが、楽しく明るいトークを得意とする指揮者、岩村力氏とNHK「おかあさんといっしょ」にも出演している歌のおねえさん西けいこ氏とのコラボレーションによ

り、親子で本格的なオーケストラサウンドを体感していただくとともに、親しみやすく楽しい音楽をお届けし、たくさんの親子連れに喜んでいただいた。

### (1) 真夏の＜三大交響曲＞

2020年 8月 8日 (土) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝秋山和慶

シューベルト／交響曲 第7番 ロ短調 D 759「未完成」

ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

ドヴォルザーク／交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

### (2) 九響スペシャル 室内オーケストラの愉しみ ～ 2020 夏の宴

2020年 8月 12日 (水) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

ヴァイオリン＝扇谷泰朋

進行＝こはまもとこ

ドヴォルザーク／管楽セレナード ニ短調 作品44

モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲 第3番 ト長調 K. 216

ベートーヴェン／交響曲 第7番 イ長調 作品92

### (3) 舞台芸術感動体験事業コンサート（アクロス 一万人コンサート）（2公演）

2020年 10月 27日 (火) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝中井章徳

ピアノ＝田中正也

ビゼー／歌劇「カルメン」より 闘牛士

カジノユキ編／「春夏秋冬」（早春賦～われは海の子～紅葉～雪）

ベートーヴェン／トルコ行進曲

指揮者体験コーナー：ベートーヴェン／トルコ行進曲

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op. 18 より 第1楽章

ロペス／映画「アナと雪の女王」メドリレー

チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」より 行進曲

バレエ音楽「白鳥の湖」より 四羽の白鳥の踊り

バレエ音楽「眠りの森の美女」より ワルツ

共催：公益財団法人アクロス福岡

### (4) みんなで楽しもう！ 九響・春のこどもコンサート（2公演）

2021年 3月 20日 (土) 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝岩村力

歌&司会＝西けいこ

ビゼー／歌劇「カルメン」前奏曲

山本和彦（編）／フォークダンス・メドレー

アンダーソン／プリンク・プランク・プルンク

米津玄師／パプリカ

アメリカ民謡／幸せなら手をたたこう

織田哲郎／おどるポンポコリン

マスカーニ／歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲

ボロディン／歌劇「イーゴリ公」より“ダッタン人の踊り”

## 移動音楽教室について

### [ 4 ] 移動音楽教室 2公演

「移動音楽教室」は、情操教育のため九響自らが学校などに出向いて演奏する公演である。2020年度は福岡大学附属大濠中学校と中村学園山陽中学校・高等学校で2公演実施し、生徒の皆さんに音楽芸術の素晴らしさについての認識を深めていただいた。

2020年12月9日（水） 福岡大学附属大濠中学校芸術鑑賞会

会場：大濠中学校体育館

指揮＝中井章徳

2021年3月5日（金） 中村学園三陽中学校・高等学校芸術鑑賞会

会場：中村学園女子高等学校講堂

指揮＝茂木大輔

## 依頼演奏会について

### [ 5 ] 依頼演奏会 33公演（室内楽公演：14公演）

2020年度は年度当初から企業、鑑賞団体、劇場、音楽事務所、学校などからの依頼公演が新型コロナ感染防止のため相次いでキャンセルとなった。

特に、2005年度から受託している「福岡県市町村振興協会」主催による「中学生の未来に贈るコンサート」は、学校側の要請により全32公演を1年繰り延べることとなった。

このため、2020年度採択された文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）」7公演に加え、新たに「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」9公演の獲得

に尽力し、9月以降、福岡県を中心に長崎県対馬、鹿児島県霧島市での学校公演を実施した。

また、オーケストラ公演とは別に「福岡市文化芸術振興財団“アーティストに会う”」「福岡市アジア美術館コンサート」「NCBプロムナードコンサート」ほか、室内楽編成で計14公演を実施し、生徒や地域の皆さまに音楽のすばらしさをお届けした。

2020年度の依頼公演、室内楽公演の詳細は次のとおり。

### (依頼演奏会)

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
2020年			
8月 2日(水)	筑前	筑前めくばーる	ファミリーコンサート
9月 2日(水)	福岡	ヤマトホールディングス	音楽宅急便配信用収録
9月27日(日)	宗像	宗像ユニリック	宗像公演
9月29日(火)	長崎県佐世保	文化庁	巡回公演事業(小学校)
9月30日(水)	熊本	文化庁	巡回公演事業(中学校)
10月 1日(木)	熊本	文化庁	巡回公演事業(小学校)(2公演)
10月 4日(日)	福岡	NHK	NHK公開収録
10月11日(日)	福岡	アクロス福岡	アクロス・クラシックふえすた
10月15日(木)	福岡	文化庁	創出事業(中学校)
10月16日(金)	福岡	文化庁	創出事業(中学校)(2公演)
10月30日(金)	福岡	エムアンドエム	藤村佑子50周年公演
11月 8日(日)	長崎県島原	星野建設	星野建設100周年記念
11月16日(月)	福岡	文化庁	巡回公演事業(小学校)(2公演)
11月19日(木)	熊本県芦北	文化庁	巡回公演事業(中学校)
11月26日(木)	福岡	文化庁	創出事業(中学校)
11月27日(金)	福岡	文化庁	創出事業(中学校)(2公演)
11月29日(日)	長崎県佐世保	アルカスSASEBO	アニメ映像付コンサート
12月 7日(月)	長崎県対馬	文化庁	創出事業(小学校)
12月13日(日)	大分	iichiko総合文化センター	大分公演
12月25日(金)	福岡	西日本シティ銀行	「NCB音楽祭」公演
12月27日(日)	福岡	福岡銀行	ニューイヤーコンサート配信用収録
2021年			
1月 8日(金)	佐賀	佐賀銀行	ニューイヤーコンサート
1月23日(土)	久留米	城島総合文化センター	城島公演
1月31日(日)	福岡	日本演奏連盟	新進演奏家育成プロジェクト

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
2月10日(水)	鹿児島県霧島	文化庁	創出事業(2公演)
2月21日(日)	宗像	宗像ユリックス	宗像公演
3月7日(日)	大分	iichiko 総合文化センター	大分公演
3月8日(月)	熊本	ビルボードジャパン	玉置浩二コンサート

(以上、33公演)

**(室内楽公演)**

	<開催地>	<主 者>	<内 容>
2020年			
7月28日(火)	福岡	博多ロータリークラブ	納涼夜間例会
9月12日(土)	柳川	御花	御花クラシックコンサート
10月28日(水)	福岡	福岡市	若宮小 アーティストに会う
11月24日(火)	福岡	福岡市	七隈小 アーティスト(2公演)
11月25日(水)	福岡	福岡市	城浜小 アーティストに会う
12月16日(水)	福岡	福岡市	板付小 アーティスト(2公演)
12月12日(土)	福岡	福岡市	福岡市美術館コンサート
12月15日(火)	福岡	福岡市	アジア美術館アートカフェ
2021年			
1月17日(日)	福岡	福岡文化財団	N C Bプロムナードコンサート
2月18日(木)	福岡	福岡中央高校	弦楽コンサート(2公演)
2月19日(金)	柳川	福岡県退職教職員協会	柳川みやま支会コンサート

(以上、14公演)

**<参考> 令和2年度公演**

	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実 績	増減内訳(対 計画比)
定期演奏会	10回	11回	12回	・第388回:1回増
巡回演奏会	12回	12回	10回	・第九公演:2回減
特別演奏会	4回	5回	6回	・春こども:1回増
移動音楽教室	1回	1回	2回	・大濠中学校公演:1回増
依頼演奏会	89回	79回	33回	・依頼演奏会:22回減 ・中学生公演:32回減 ・文化庁:巡回公演1回減、創出事業9回増
合 計	116回	108回	63回	

※室内楽公演:14回